

国家資格

液化石油ガス 設備士



つなぐのは安心と安全

一般家庭用のLPガス供給・消費設備の工事に際し、硬質管の接続や気密試験などを行う者に求められている資格です。**この資格を取得しなければ、LPガスの設備工事に携わることができません。**LPガスの安定供給と保安確保のために必要不可欠な資格であり、かつ、就職に直結する資格です。**一度取得すると生涯有効**であるため、長く活躍することができる資格であると言えます。

国家試験について

高圧法及びLP法関連の国家試験は、KHKが国及び都道府県から試験事務の委譲を受けて、毎年11月に全国一斉に実施しています。

国家試験の実施日

令和8年 **11月8日** 日

実施場所と受験料

区分	種類	書面申請	インターネット申請	実施場所
知事試験	液化石油ガス設備士	23,200円	22,700円	47都道府県

受験願書の入手方法

書面申請用受験願書は、7月上旬頃からKHK本支部、各都道府県試験事務所及び各都道府県高圧ガス担当窓口において配布しています。

インターネット申請用受験案内は、KHKのホームページからダウンロード可能となります。

受験願書の受付期間は、令和8年8月17日から、書面申請は8月31日まで、電子申請は9月2日17時までです。

国家
資格

液化石油ガス設備士とは？

LPガスは、約4割の家庭用の燃料として供給されるだけでなく、災害時には、病院の非常用電源の燃料として、避難所では、給湯・煮炊き、暖房の燃料として使われるなど、**私たちの生活に欠かすことができない重要なエネルギー**です。このLPガスを一般家庭で安全・安心に利用するため、LPガスや設備について十分な知識を持つ“**プロフェッショナル**”が**設備工事を行う必要があります**。そのための資格として、液化石油ガス設備士があります。

キャリアアップにも役立ちます！

液化石油ガス設備士は、LPガス設備の工事等を担う資格。LPガスの設備工事だけでなく、供給・消費設備の調査・点検にも従事可能な資格であり、**LPガス設備のスペシャリストとしての活躍が期待**されます。生涯有効の資格ですので、**長年にわたり活躍**することができる資格です。



資格を取得した方の声



Aさん

一生現役で活躍できる！

先輩に受験を進められるまで資格の存在を知らなかったのですが、生涯有効の資格で、一生現役で活躍できると聞いて取得しました。この資格を持つことで、LPガスの設備工事だけでなく、供給・消費設備の調査・点検にも従事しており、地元のLPガス設備のプロとして毎日を過ごしています。

”



Bさん

将来の夢に向けて！

資格を取得したことで、現在、職場で液化石油ガスの設備工事に従事しています。将来は独立して設備工事会社を起業するという夢に向けて、日々経験を積んでいます。

”

年齢・学歴・経験に関係なく誰でも受験できます

受験案内書等
はこちらから

高圧ガス保安協会ホームページ <https://www.khk.or.jp/>

高圧ガス保安協会 または KHK



特別民間法人

高圧ガス保安協会
The High Pressure Gas Safety Institute of Japan

試験・教育事業部門

〒105-8447 東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル
TEL:03-3436-6102 mail:edu@khk.or.jp